

Project プロジェクト

R4年9月1日号
放射線タウン情報

2022.9.1 発行 No.34
【編集発行】
南相馬市健康づくり課
☎0244-44-2121

個人被ばく線量計 D-シャトル貸出のお知らせ

南相馬市に居住されている方、勤務されている方等に
D-シャトルを**無料**で貸し出します。

ご自宅や職場を訪問※1し、測定結果の説明や放射線に関する質問や相談なども対応しております。

ご希望の方は、下記の申し込み先にお電話ください。

※1：ご自宅や職場への訪問は、公益財団法人 原子力安全研究協会が行います。

D-シャトルの測定結果で分かること

ガラスバッジは、**3ヶ月間の被ばく線量**を知ることが出来ますが、D-シャトルは、**1時間ごとの被ばく線量**を知ることが出来るため、次のようなことも分かります。



「線量が高いと考えている場所」で受ける線量



「日常的な行動」により受ける線量



「生活の仕方」によって、線量に違いが生じること

＜申し込み先＞

●南相馬市健康づくり課放射線健康係
電話番号：0244-44-2121

●公益財団法人 原子力安全研究協会*
電話番号：0120-511-157（フリーダイヤル）

*令和4年度原子力災害影響調査等事業（福島県内における住民の個人被ばく線量把握事業：外部被ばく）



D-シャトル

貸出しから結果説明までの流れ

①申込み

個人情報を取り扱うため、同意書にご記入いただきます。



②測定

ご希望に応じた期間で測定します。

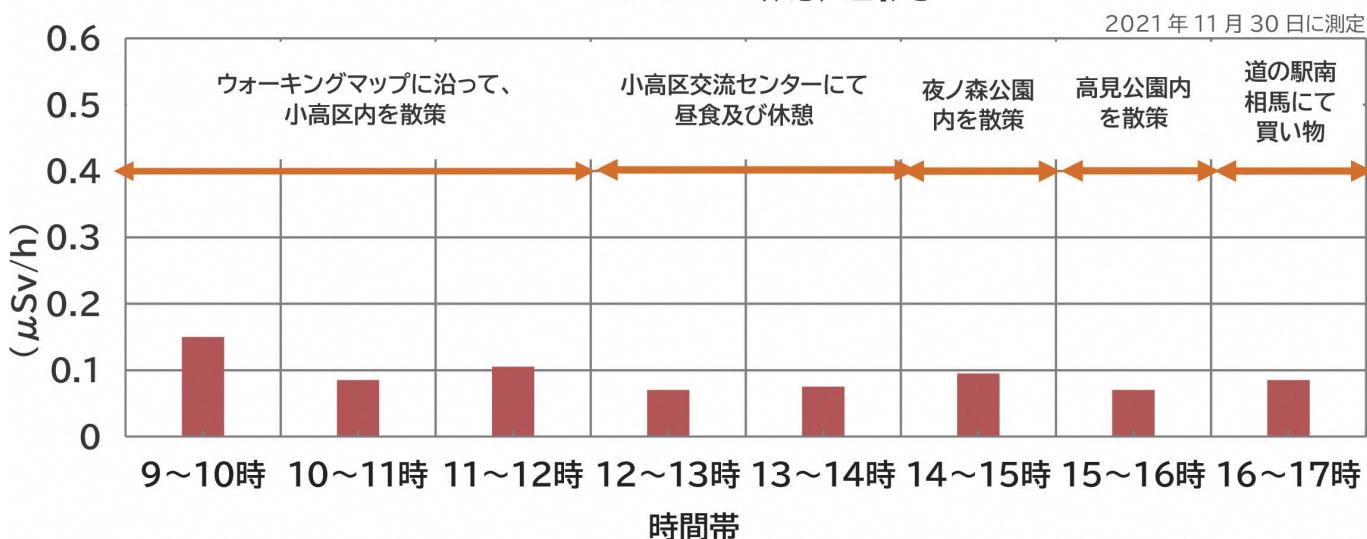
③測定データの読み取り

測定期間の終了後に、日程を調整させていただき訪問いたします。

訪問日①：測定データを読み取りに伺います。

訪問日②：読み取ったデータをもとに、作成した結果レポートのご説明をするため伺います。その際に、放射線に関する質問や相談にも回答させていただきます。

D-シャトル測定例



※測定結果の値には、自然界にもともと存在している自然放射線も含まれています。

また、 $0.1 \mu\text{Sv}/\text{h}$ 前後の低い放射線量では、測定結果のばらつきが大きくなることがあります。

震災から11年が経過しましたが、まだ放射線に不安を感じておられる方もいらっしゃると思います。

D-シャトルでの被ばく線量測定をきっかけに、一緒に被ばくによる健康影響について考えてみませんか？

ぜひお気軽にご連絡ください！

訪問の様子



※訪問時には、アルコール消毒の実施、不織布マスク着用等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行います。